



バドミントン山形

山形県バドミントン協会広報

2022 No.57

県協会HP、Twitterで大会速報など情報発信中！

第57号

令和4年3月20日

発行

山形県
バドミントン
協会

印刷 寒河江印刷株式会社



2年ぶりの 東北総体・選手権は 山形で開催！



一步前進。さらに前へ。

理事長 佐藤美代子

2021年度は、コロナ禍にあっても大きく前進した一年だったと言えます。選手・役員・関係者の皆さんの安全を第一に、県スポーツ保健課等の関係機関と連携し、予定の7割ほどの事業を実施できました。感染対策のスキルアップ、県協会HPからの呼びかけ、そして何よりも選手・関係者の皆さんの前に進もうとする強い意志がひとつになり、今年度の事業を成功させられたことに感謝申し上げます。

2021年はオリンピックがあり、その翌週には東北総合体育大会を山形市で初めて開催しました。スケジュールもコロナ感染も厳しい状況の中、国体東北ブロック予選会及び、全日本総合選手権東北出場枠の決定など重要な大会を開催できたことは、まさに「一步前進」です。選手、役員、審判など多くの本県バドミントン関係者がワンチームとなって成し遂げたことを、本当に誇らしく思います。準備を含めて5日間、朝早くから夜遅くまで大変なご苦労をおかけしました。大会運営に参加していただいた皆様、本当にありがとうございました。鈴木会長も、表彰から後片付け等、最後まで役員に寄り添っていただき、コロナ禍故に会長の温かいお人柄に接することができ、私の長いバドミントン人生の中でも最も思い出に残る1ページとなりました。

8月末に本県開催を予定していた全日本レディースバドミントン選手権大会は、昨年から2年がかりで準備をしてきて、全国から900名を超える参加申込みを頂きながらも中止という苦渋の決断をするに至りました。数々のご指導を頂いた日本レディーズバドミントン連盟に感謝いたします。また、エントリーしてくださった全国の選手の皆様には申し訳ない気持ちですが、いつかまた山形県で全国の皆さんに楽しんで頂けるような大会を開催したいと思っています。

最後に、コロナに負けず来年度こそは皆さんにバドミントンを大いに楽しんで頂けるように、「さらに前へ」という気持ちで精進してまいります。ご協力宜しくお願ひ申し上げます。

一歩前進！ 山形県のバドミントン活動はさらに前へ。

2年ぶりの
東北総合
体育大会は
山形で開催

成年女子監督 杉山 慶太

令和3年8月12日から15日まで、山形市で東北総合体育大会が開催されました。三重とこわか国体への出場をかけた、成年男女、少年女子（※少年男子は全県出場）が出場しましたが、結果は出場権獲得とはなりませんでした。

成年女子は、国体出場をかけた代表決定戦の相手は青森県。ダブルスは後藤安部ペアが出場、コンビネーションが冨え渡り相手を撃破し出場に王手をかけました。続く第1シングルスは五十嵐選手が出場し果敢に攻めるも敗戦、第2シングルスの安部選手の相手はナショナルB代表の高橋選手。ファイナルゲームに突入し手に汗握る攻防



東北総体成年女子 後藤・安部ペア

も最後は押し切られました。しかしながら、地元開催で大健闘であり、今後に希望が持てる試合だったと思います。

■成年女子

山形0-2福島
山形1-2青森

■成年男子

山形0-2青森
山形0-2青森

■少年女子

山形0-2福島

コロナ禍の中、対戦相手や審判、運営スタッフ、会場があり初めて試合が成立し、勝つ喜び、負ける悔しさを味わえます。バドミントンが本場に尊いものであると再認識させられました。大会開催が危ぶまれる中、開催していただいた関係者の皆様にこの場をお借りして御礼申し上げます。



東北総体成年男子 井川・林ペア

事業委員長 榎本 慎一

今年度の国民体育大会東北ブロック大会兼東北総合体育大会バドミントン競技会は、コロナ禍の影響により昨年中止となった2年ぶりの大会であり、かつ初めて山形市で開催されるという大会でもありました。

山形県に来県された東北の精鋭選手と監督、役員の皆様、合わせて約150名を迎えて、まだコロナ感染の収束の目処が不透明な中にも拘らず、関係者の努力と、関係各位の協力と支援により、何とか無事開催できたことを事業委員長として安堵しております。



東北各地から選手、監督が来県

特に、選手及び役員等の方々から、開催期間中に一人の感染者も出さず、無事に終了したことは、何よりも嬉しい限りです。

これは、日本バドミントン協会ガイドライン、本県策定の「新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン」並びに本競技会感染症対策マニュアルを関係者全員が忠実に実行した結果であると感謝申し上げます。

コロナ感染については、まだ厳しい状況が続くことが予想されますが、この東北総体は、本県バドミントン界にとって、今後の大会開催に向け多くの知見と教訓を獲得した大会となりました。



大会を支えた大審判団

県総合代替大会

YAMAGATAバドミントンメモリアルカップ2021

県総合代替大会開催！

事業委員長 榎本 慎一

YAMAGATAバドミントンメモリアルカップ2021が、昨年引き続き、山形県バドミントン総合選手権代替大会として、令和3年11月13日に、山形市総合スポーツセンターを会場に約50名の選手の参加を得て開催されました。

コロナ禍の中にあっても、本県のトップ選手が一堂に会して、「山形県



女子ダブルス優勝 安部・八木ペア



男子ダブルス優勝 内山・塚本ペア

で一番強い選手を決める大会」を開催できたことは真に有意義です。

当日はもとより、準備段階においても、種目選定から参加資格、新型コロナウイルス感染症対策と万全の運営体制の下、一人の感染者も出さずに開催できたことは嬉しい限りです。

当日は、全ての試合において熱戦に次ぐ熱戦が繰り広げられ、まさに本県を代表する選手の競技力が試され、次年度への期待が大いに膨らんだ大会でした。

令和3年度 山形県バドミントン協会 強化指定選手

男子

高校生	
三浦 颯太	鶴岡工業 2年
工藤 珀琉	山本学園 2年
佐藤 直紀	新庄東 2年
渡会 康生	鶴岡工業 2年
石田 悠陸	鶴岡工業 2年
稲葉 夢羅	山本学園 2年
富樫 一光	鶴岡工業 2年
奥山 雄貴	新庄東 2年
油井 颯飛	山形南 1年
島貫 壮陸	山形南 1年

女子

高校生	
小野 輝莉	鶴岡北 2年
秋山 瑠愛	鶴岡北 2年
清野 鈴香	山本学園 2年
高橋 寧女	山形城北 1年
永岡 由帆	山形城北 1年
佐藤 瑞姫	山本学園 1年
梅津 里妃	興譲館 1年
矢萩 美裕	山形城北 1年
荒川色桜那	山形城北 1年

中学生

木村 洸太郎	鶴岡四中 2年
佐藤 倫嘉	鶴岡一中 2年
荒瀬 海里	日新中 2年
八鍬 京也	鮭川中 2年
竹田 遼庵	新庄中 2年
今野 悠	鶴岡三中 2年
菅原 充禮	鶴岡三中 2年
加藤 悠雅	長井南中 2年
遠藤 佑真	長井南中 2年
小野真那斗	新庄中 1年
難波 瞳輝	鶴岡三中 1年

中学生

山川 恵美	山形二中 2年
石川 彩夏	立川中 2年
原 愛	米沢二中 2年
松田 晴南	山形八中 2年
野尻 心結	鮭川中 2年
阿部 莉央	鮭川中 2年
上野 優花	立川中 1年
中野 結愛	米沢一中 1年
高橋 心	米沢二中 1年
石澤 心絢	山形八中 1年

小学生

梅津 光利	米沢南部 6年
金田 煌永	奥羽JBC 6年
中野 謙志	米沢南部 5年

小学生

上野 優寿	立川バド 6年
-------	---------



今年こそは！ という気持ちで、選手もスタッフも意気込んで強化期間に入ったのですが、新型コロナウイルス感染の急速な拡大により、第1回の強化練習を実施した後は、強化練習の見送りが続きました。
選手の皆さんは、「山形県の強化指定選手」であることに誇りを持ち、令和4年度のそれぞれの新しいステージで、ぜひ頑張ってください。

地区のトピックス ～ 一歩前進、さらに前へ～

山形地区

コロナ禍での感染対策と活動の両立

広報部 金子 隆生

昨年は新型コロナウイルス感染症によって、これまで経験したことのない一年となりました。そんな中、徐々にではありますが、得られた知見や色々な指針のもと、地区協会主催の大会が開催されるようになってきました。

大会では、入口と出口のゾーニング、マスク着用、手指消毒の徹底が図られ、観客席からの応援はなかったです。そうした様子は、これまでの大会風景とはガラリと変わってしまった印象ですが、選手や指導者、応援する方々が感染対策を遵守して大会に臨んでくださったっており、withコロナということを考えるのと致し方無いものかと思えます。一方で、選手たちはコロナ禍以前と変わらず、一球一球に想いを込めて競技に打ち込んでいる姿が印象的でした。今後も先行きは不透明ですが、感染対策を怠らず安全に大会が開催され、選手の皆さんが伸び伸びと大会に臨めることを願っております。



新庄地区

3年ぶりの開催

競技広報部長 奥山 貴裕

コロナ禍において様々な大会が中止になってきましたが、今年度は3年ぶりに「新庄地区バドミントン選手権大会兼会長杯」の小・中学生の部を開催することが出来ました。この大会は小学生・中学生・選手権の部でシングルス・ダブルスそれぞれの地区チャンピオンを決める大会です。今年度は感染リスクを下げるために日程を分け、小・中学生の部を12月開催、選手権の部を3月開催としました。さらに午前中に小学生の部、午後から中学生の部と二部制にし、ギャラリィに余裕を持たせることで保護者が観戦出来るようにしました。

今回の開催で一歩前進した事は、やはり保護者観戦を可能にした事だと思えます。保護者の方々にとってはお子さんの試合を観戦・応援するのも大切な行事の一つです。3月に開催予定の選手権の部も準備をしっかりと行い、観戦可能で開催出来ればと願っております。



米沢地区

安心して参加できる大会を目指して

広報委員長 釜神 喜昭

昨年度、置賜地区の小中高生の大会はコロナ感染予防対策を取り入れながら開催されましたが、一方社会人の大会は自粛ムードの為に中止が相次ぎ、さみしい一年となりました。米沢地区では一般の方々への学校等体育施設の使用が制限され、練習する機会が与えてもらえない環境が続いております。

今年度は、この様な厳しい状況の中、ようやく愛好者大会を皮切りに、社会人と学生が参加する大会が開催されました。感染予防対策の為に無観客とし、大会を運営するスタッフや選手の方々には2週間前からの健康状態チェック表の提出を義務付け、万全の態勢で臨みました。参加された沢山の選手達がいよいよとプレーする姿が見られ大変有意義な大会になりました。いまだコロナの終息が見られない状況が続きますが、今後もウィズコロナという様式で大会が開催されたいと思います。



一歩ずつ前へ

広報部長 渡部 貴裕

鶴岡地区では、感染予防をしながらではありますが、社会人サークルの練習や、学校間での練習試合等も徐々に再開され、まさに「一歩ずつ前へ」といった状況です。

12月には全日本総会で2度の優勝を果たし、現在では理学療法士として奥原希望選手など多くの選手をサポートしている片山卓哉氏による指導者育成講習会が開かれ、現在のバドミントンにおける最先端のコーチングテクニック等を学ぶことができました。コロナ禍で日常生活においても不安な日々が続いており、ソーシャルディスタンスによって人と人との手を取り合えない中、このような機会を企画していただいた方々に感謝申し上げます。

鶴岡地区で

は、例年1月に開催している新春会長杯が中止になるなど、コロナ感染の波が再び訪れようとしています。しかし、止まない雨はないと信じて今は予防に努め、前を向いて、さらに一歩進めるよう、頑張っていきたいと思っております。



さらに一歩、踏み出す前の...

理事長 伊原 淳

もう、やられっ放しではないぞ！と臨んだはずが、そう簡単にはいかなかった一年でした。学校の休校、体育施設の閉鎖、各職場でも制約が課せられたことは言うまでもありません。そんな中でも、まるで雨の晴れ間のように中学生、高校生の大会を行うことが出来ました。しかし、社会人についてはその行動範囲の把握の困難さ、万が一のことが頭をよぎると開催を強く押し進める決断はできず、一般と中学生を交えた大会も二の足を踏む次第となってしまうました。もう、フェードアウトかと思いきや、認識が甘かったことは否めませんでした。

こんな中でもバドミントンに興味を持ち体育館に足を運んでくれる人たちがいます。みんな、バドミントンが大好きです。協会として確実に拾い上げ、地道に拡充に努めたいと思います。

今しばらくは、さらに一歩踏み出す前の我慢の時期です。じっと耐え、変異に負けない変化をもって、真のウィズコロナに向けて頑張ります。



山形県ジュニアバドミントン育成会からの報告

山形県ジュニアバドミントン育成会 理事長

富樫 政利

当育成会は平成10年6月、山形県におけるジュニアバドミントン競技の健全な普及及び振興を目的として発足し、今年で24年目です。「バドミントン王国・山形」を復活させるべく、全国大会に通じる選手を育てると共に、大きな夢「オリンピック出場」の実現に向けて、皆様の協力を得て頑張っております。

本年度も、新型コロナウイルスの影響により多くの大会（全国・東北・県）が延期もしくは中止となりましたが、その中で開催された東北小学生大会では多くの選手が好成績を収め、第30回全国小学生バドミントン選手権大会（12月26日～29日福島県郡山市・須賀川市）に出場を決めた選手に対し激励金を贈りました。大会では男子団体戦において、平成22年第19回大会（準優勝）以来となる準々決勝進出を果たし、見事全国第5位に入賞しました。また、女子6年生以下シングルスでは上野優寿選手（立川バドミントンスポ少）が見事準決勝に進出し、第3位という好成績を成し遂げました。さらに、男子6年生以下の単複、5年生以下の単、4年生以下の複でもベスト16となり、5位入賞という一歩という活躍を見せてくれました。今後益々の活躍・躍進を期待致します。上野優寿選手（立川バドミントンスポ少）については、2021年度ジュニアナショナルチームU13に選出され、計3回の強化合宿に召集されましたので激励金を贈りました。今後の更なる活躍を期待致します。

これらの活躍をみると、ジュニア関係の方々の日ごろからの並々ならぬご尽力と、育成強化の成果が確実に結びついていっているものと思われまます。今後ともより一層のご理解・ご支援及び皆様方のご協力をよろしくお願ひ致します。

最後に、現在の新型コロナウイルス感染症が一日も早く収束し、何の気兼ねもなく大会等が有観客で開催される事を祈念致します。



山形県の小学生が東北・全国で大活躍

小学生連盟理事長 安部 俊之

今年度は、新型コロナウイルス感染症流行2年目の中、感染予防に配慮しながら練習や大会を実施してきました。若葉カップ予選は、感染拡大のため中止しましたが、学年別大会は、4年、5年、6年を学年別に3日間で開催しました。

東北大会は、10月23～24日に青森県黒石市で開催され、結果はシングルス優勝3名、3位2名、ダブルス優勝1組、3位1組と好成績でした。全国大会は、12月26～29日に福島県郡山市・須賀川市で開催され、結果は、男子団体ベスト8（第5位入賞）、6年女子シングルス上野優寿さん（立川）第3位、6年男子シングルス梅津光利君（米沢南部）ベスト16、5年男子シングルス中野謙志君（米沢南部）ベスト16、6年男子ダブルス剣持光陽君、佐藤多希君（大

山）ベスト16、4年男子ダブルス小松翔君、梅津莉音君（立川）ベスト16とすばらしい成績でした。コロナ禍の中、強化練習会等が数多くは実施できませんでしたが、4回ほど中学生、高校生の先輩から試合相手してもらい、充実した練習ができ、レベルアップしたことが成果につながったと思います。

県協会、ジュニア育成会等たくさんの方々からご支援をいただき感謝申し上げます。

東北大会優勝者



6年女子シングルス
上野 優寿



6年男子シングルス
梅津 光利



5年男子シングルス
中野 謙志



4年男子ダブルス
小松 翔・梅津 莉音

夢はS/Jリーガー、そしてオリンピック！ 世界にはばたけ、上野優寿選手！！

令和3年9月23日、小学生学年別大会会場（長井市曹賜生涯学習プラザ体育館）で、立川スポ少の上野優寿選手にインタビューを行いました。上野選手は、2021年ジュニアナショナルチーム（U13）強化合宿に参加し、令和3年9月5日（日）～9月11日（土）は、自身、6年生になって3回目のナショナル合宿でした。

広報 ナショナルの合宿に参加してどうでしたか？

上野 同じ年代の強い選手と打ち合えるとてもよい機会でした。

きつかったけど、洗濯などメンバーで協力して生活できて、楽しかったです。

広報 どんな練習をしたのですか？

上野 ランニング、ノック、基本練習ゲームなどです。今回はシングルス中心で、私は勝ったり負けたりでした。午前中3時間、午後4時間の1日7時間練習でした。体力面、技術面でも、上の人がいてよかったです。

広報 今後はどんな目標をもっていますか？

上野 中学校は、強豪校に進学して、強い人が集まっている中で上を目指して頑張りたいです。

広報 将来はどんな選手になりたいですか？

上野 将来は、S/Jリーグに出る選手になって、オリンピックにも出たいと考えています。

広報 山形県の小学生選手にメッセージをお願いします。

上野 もっともっと上を目指して、自分の目標を持つてがんばりましょう！

なお、上野選手は、12月に行われた全国小学生バドミントン大会6年女子シングルスで見事3位入賞しています。



S/Jリーガーからのメッセージ

山形県のジュニア選手のみなさんへ

日本ユニシス 五十嵐優選手からのメッセージ



夢は大きく！ 諦めずに！

日本ユニシス 五十嵐 優

新型コロナウイルスにより、まだまだ思うような活動ができていない人がたくさんいると思います。僕自身も昨年は試合が2回しかなく、思うような結果を残すこともできませんでした。一発本番での試合で結果を残すことがどれだけ難しいかを、つくづく感じる一年でした。試合をしていない分、やっぱりコートに入ると少し戸惑ってしまいました。自分の中でこれ以上ない準備をして試合にのぞんでも足りない部分はたくさんありました。本日に一日一日の練習、特に基礎が大切だなあと改めて感じました。自分が困った時に頼れるのはやはり日々の練習で培った基礎だと思っています。これを最後までやり続けられる人は強いと思います。夢への道のりは地道です。でも諦めなければ必ず成功すると信じています。

この文章を読んでも、今日からまた頑張るぞ！と思って貰える人が1人でもいいれば僕は嬉しいです。僕自身も日本ユニシス初の全日本総合優勝に向けて今年も頑張ります！



東北マックス 澁谷勇希選手からのメッセージ



コロナ禍でも、できることはたくさんある！

東北マックス 澁谷 勇希

このコロナ禍の中、練習環境に困っている方、大会や遠征が少なくなり、モチベーションが落ちてしまっている方がいるかと思っています。

私自身、大会や遠征がなくなり、練習だけの毎日でモチベーションが落ちそうなきもありません。そんなとき私は、世界のトップの試合から国内の試合、自分の試合などのバドの動画をよく見ています。レベルの高い試合を見て、こういうショットをマネしたい！とか、この選手のこのプレーが好き！というイメージをすることで、日々の練習のモチベーションを高めています。私は小中高生のときも、バドの動画やバドマガを食いつくように見ていました。(笑) バドをしていないときにどれだけバドのことを考えているかで、大会や練習での意識やパフォーマンスが変わってくると思いますし、強くなる1つの手段だと思います。

みなさんぜひバドをしていないときにバドのことを考えてみてください！きつとやる気になって燃えてくると思います!!!



委員会報告

◆競技委員会

○下記大会の開催・運営

- ・第45回山形県バドミントン総合選手権大会 R 3.5.1 小真木原体育館 → 中止
- ・全日本シニア山形県予選会 R 3.6.5 江南体育館 → 中止
- ・第76回国体山形県予選会 R 3.7.9~11 新庄市体育館
- ・JOC全日本ジュニア山形県予選会
R 3.7.31 県総合運動公園
- ・YAMAGATAバドミントンメモリアルカップ2021
R 3.11.13 県総合運動公園
- ・第13回山形県高校生あすなろバドミントン大会
R 4.2.12 山形市スポーツセンター → 中止



東北総体の運営

◆強化委員会

○強化委員会を11月21日に開催 令和3年度の強化指定選手を選考
強化期間を令和3年12月~令和4年3月と定め、強化練習会を計画
日程：12月19日（実施）、1月30日、2月13日、19日、
26日、3月12日、13日 → 中止

○ジュニア強化~全国大会入賞を目標に強化

- ・ジュニアグランプリ強化練習会
- ・中学校選抜の県外遠征 → 中止

○強化練習会~国民体育大会、東北選手権大会出場選手の強化



ジュニアグランプリ

◆審判委員会

- ・第1回審判委員会 R 3.7.11
- ・第2回審判委員会 R 3.12.5 に実施
- ・公認審判員資格審査検定会
山形地区 実施なし 新庄地区 実施なし
米沢地区 R 2.10.4、鶴岡地区 R 2.10.4
酒田地区 実施なし
- ・東京オリンピック2020への審判派遣 皆川芳久 氏

各地区別審判員数(R 3.4.1 現在)

	1級	2級	3級	準3級	計
山形	9	15	146	170	209
新庄	4	6	64	74	26
酒田	1	1	16	18	7
鶴岡	1	4	127	132	86
米沢	8	10	88	106	48
合計	23	36	441	500	376

※準3級は今年度取得者数

◆指導普及委員会・事業委員会

○下記講習会、大会の開催

- ・コーチ1・コーチ2資格更新講習会 R 3.10.17 ヒルズサンピア山形
- ・YAMAGATAバドミントンメモリアルカップ2021 R 3.11.13
山形市スポーツセンター
- ・山形県高校生あすなろバドミントン大会 R 4.2.12 山形市スポーツセンター
→ 中止

◆広報委員会

○会議の開催

- ・オンライン（LINE・電子メール活用）で広報委員会開催
誌面構成、取材分担等

○広報誌の発行

- ・バドミントン山形57号発行 R 4.3.20



コーチ1・コーチ2資格講習会



1949年創業のテニス・バドミントン・スイミング・フィットネス専門ショップ

経験豊かな専門スタッフと的確なアドバイスで
たくさんの商品からお客様にピッタリのものをお探しします

スポーツアイテム取扱ブランド



チームウェア・ラケット・シューズのご相談もお気軽にどうぞ!

◆定休日：毎週水曜日 ◆駐車場完備 ※日：扱はPM7:00まで
◆営業時間：AM10:30~PM8:00まで ※冬季期間(12~3月)はPM7:00まで

〒990-0054 山形市六日町 7-28 新築西通り 023-633-0333 (代表)

連 盟 報 告

◆高等学校体育連盟

○下記大会の、開催・運営

- ・山形県高校春季選手権大会 R 3.4.24~25 (小真木原体育館) → 中止
- ・山形県高校総体 R 3.5.28~30 (米沢市・長井市)
- ・山形県定時制通信制大会 R 3.6.19
- ・山形県高等学校新人大会 R 3.11.6~7 (山形市スポーツセンター)
- ・ジャワ杯山形県高等学校選手権大会 R 3.11.23 (新庄市体育館)
- ・山形県高校生あすなるバドミントン大会 R 4.2.12
(山形市スポーツセンター) → 中止

◆中学校体育連盟

○下記大会の開催、運営

- ・山形県中学校総合体育大会 R 3.7.23~25 (新庄市体育館)
- ・山形県中学校新人大会 R 3.10.16 (新庄市体育館)
- ・第22回ラケットショップ山形杯山形県中学生大会 R 4.2.12 山形県体育館 → 中止

○中体連主催強化練習会の開催、運営

- ・トップ強化事業 R 3.8.1 (小真木原体育館)
- ・基礎強化事業 R 3.11.13 (米沢市体育館)

◆小学生連盟

○下記大会の開催・運営

- ・小学生ABC大会山形県予選会 R 3.5.23 6.6
(長井総合体育館)
- ・若葉カップ全国小学生大会山形県予選会 R 3.5.4
(新庄市体育館) → 中止
- ・山形県小学生学年別選手権大会 R 3.9.19 23
(長井総合体育館)
- ・山形県少年少女スポーツ交流大会 R 3.10.3
(山形県体育館) → 中止
- ・山形県スポーツ少年団交流大会 R 3.11.28
(新庄市体育館)
- ・山形県小学生シングルス大会 R 4.3.19~20
(山形県体育館) → 中止



小学生学年別大会



チャンピオンシップイン山形

◆教職員連盟

- ・バドミントンチャンピオンシップイン山形の開催 R 3.12.26 (新庄市体育館)
29チーム 279名の選手が参加

◆シニア連盟

- ・ジャワ杯シニアミックスバドミントン団体戦大会の開催 R 3.6.8 → 中止
- ・シニアバドミントン大会団体戦の開催 (寒河江市体育館) → 中止

◇レディース連盟

○下記大会の開催

- ・ヨネックス杯 全日本レディース選手権大会県予選会 R 3.4.18 (山形県体育館)
 - ・東北地区レディース大会県予選会兼さくらんぼ杯県大会 R 3.5.16 (山形県体育館)
 - ・高橋杯山形県レディース大会 R 3.11.7 (山形県体育館)
- 全国・東北大会選手強化練習会 (山形県体育館) → 中止

Badminton / Tennis / Soft tennis

ラケットショップ 山形

TEL:023-643-6238

住所: 〒990-2482
山形県山形市久保田1丁目8-6
電話: 023-643-6238
営業時間 AM9:00~PM20:00 (平日)
AM9:00~PM19:00 (日曜・祝日) 定休日 毎週 水曜日

Practice, Practice, Practice All day, Everyday.

公認コーチ1・2資格更新研修会

令和3年10月17日(日)、ヒルズサンピア山形において、渡辺雅弘氏(日本バドミントン協会普及指導開発部)を迎え、公認コーチ1、公認コーチ2の資格更新のための更新研修会を行いました。午前は、「バドミントンでつながる バドミントンをつなげる」というテーマの講義で、とてもわかりやすい説明をしていただきました。午後からは、午前中の講義内容を実際の動きの中で意識しながら実技研修を行いました。

○渡辺雅弘氏より、山形県の指導者へのメッセージ

「昭和22年に山形市立第四小学校裏の畑に野外コートを作りバドミントンをしたのが始まり」(山形協会70周年記念誌)とのこと。バドミントン活動が多様で、豊かになり、用具、プレーが進化する中で、指導内容も、方法も変わってきています。そして今、日本のプレーヤーが世界で活躍をしています。その基盤を作ったのは、明らかに国内の地域の指導者の力です。山形も例外ではありません。このことの意味を理解し、誇りを持って、多くの指導者の方々と力を合わせて、新たな未来に進んでいきましょう。



片山卓哉氏招へい指導者講習会Ⅱ (鶴岡地区)

令和3年12月18日、19日、鶴岡北高、鶴岡工業高を会場に、元全日本チャンピオンで、奥原希望選手のトレーナーも務める片山卓哉氏を招へいして指導者講習会が行われました。昨年に続き2回目です。

指導者と中高生の約40名が参加し、ラリーの状況や自分の体勢に応じた「効率のよい動き方」などを、理論と実践の両面から教えていただきました。

例えば、ヘアピンでも打点を必ずしも高く取るのではなく、打点を落として足の長いネットを使うことでラリーを優位に進める打ち方やそのための体の使い方など、ジュニアを指導するときに意識したいポイントが満載の講習会でした。



でん六チームの躍進

でん六バドミントン部 令和三年活動報告

でん六バドミントン部

監督 有路 幸則

今年度もコロナ禍に振り回された一年となりました。四月に行われた、第38回東北実業団大会は開催されましたが、開催時期に山形県独自の緊急事態宣言が発令され、会社方針により出場を辞退せざるを得ない状況となりました。また第71回全日本実業団、第64回全日本社会人と相次いで中止となり、モチベーションを保つのが非常に難しい環境でした。しかし十月頃からコロナ禍が収束を見せ始め、二月から行われるS/JⅢ(二部)の開催に向けた準備が進められているとの連絡が入り、目指すものが明確化し、S/JⅢ(二部)返り咲きを目指し邁進している最中です。



ポリッピ チョコ



ちょっと疲れた時、
これから頑張りたい時、
お口から元気を
お届けします。

株式会社 でん六

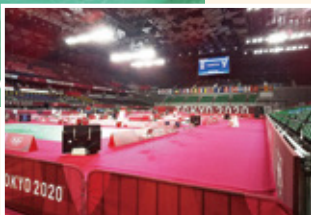
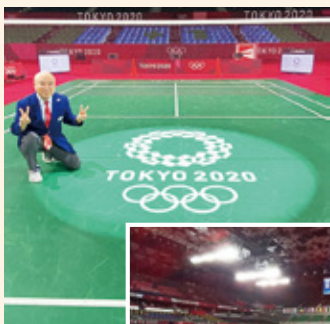
〒990-8506 山形市清住町3丁目2-45
TEL.023-644-4422

TOKYO2020 審判紀行

皆川 芳久

コロナ感染拡大で一年遅れの開催となったTOKYO2020の線審を務めて参りました。

七月二十一日に東京王プラザホテルに於いて国内競技役員受付を行い、それから二週間の組織委員会管理下におかれまして。毎日の抗原検査、ホテル、競技会場全て外出禁止の中、今までに経験したことのない緊張感とセキュリティ、食事に及ぶまでそれは厳しいものでした。ラブオールプレーのコールに自分の全神経を一本のラインに集中！全日程で二十五試合の線審を務めました。無観客開催は残念でしたが、自身TOKYO2020に関われた事は、この上ない経験と思います。



追悼



小野 和之 先生

仲間にあわれ、生徒に慕われ、保護者に尊敬される先生でした。

小野先生を偲んで

油井 敏和

令和3年5月25日、県協会指導普及委員長だった小野先生が急逝されました。小野先生は、常に熱い情熱と深い探究心を持ち、本県のバドミントン界を牽引してくれました。

選手育成では、鶴岡南、鶴岡工業の監督として、多くの選手を東北・全国大会へと導きました。念願であった本県開催の全国高校選抜（平成28年3月）、全国高校総体（平成30年7月）では、県高体連専門部の役員としての大会準備とともに、監督としてもジュニアから育成した選手が活躍しました。多くの卒業生が、地域でプレーを続け、後輩への指導を含め、鶴岡地区の普及・強化の中心となって活躍しております。

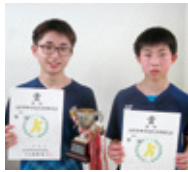
指導者育成では、平成10年頃より県教職員バドミントン連盟の設立の中心的な役割を担い、当時は珍しかったウェイトトレーニングの講習会を開催いただきました。以来、全国の指導者とのつながりから、常に新しい技術や情報を本県の指導者にご教示いただきました。

昨年度は、コロナ禍で中止を余儀なくされた「県高校生あすなろ大会」の開催に向けて、主担当として「この大会を目標にしている選手がいるんだ」と、最後まで大会開催を模索されました。

全国大会で訪れた地などで、小野先生のバドミントンの夢や目標、ご家族への思いや期待を熱く語っている姿が今も忘れられません。小野先生への感謝の思いを新たにするとともに、心よりご冥福をお祈りします。



www.victorsport.com



男子ダブルス
佐藤廉時・木村洸太郎



女子ダブルス
小林桃子・佐藤菜葉

- 第61回山形県中学校総合体育大会バドミントン競技**
(2021.7.25 新庄市体育館)
- 男子団体**
一位 鶴岡一中
二位 米沢三中
三位 新庄中
四位 明倫学園
- 女子団体**
一位 明倫学園
二位 米沢二中
三位 鶴岡二中
四位 新庄中
- 男子シングルス**
一位 若月純一朗 (長井北中)
二位 佐藤 愛翔 (鶴岡一中)
三位 西田 陽翔 (米沢二中)
四位 中島 希大 (明倫学園)
- 女子シングルス**
一位 山川 恵実 (山形二中)
二位 上野 紗和 (立川中)
三位 大山 美優 (鶴岡二中)
四位 金田 美優 (新庄中)
- 男子ダブルス**
一位 佐藤 廉時・木村洸太郎 (鶴岡四中)
二位 遠藤 巧真・佐藤 悠雅 (長井南中)
三位 遠藤 匠人・加藤 悠雅 (長井南中)
四位 中川 珠士・萬年 暁生 (山形十中)
- 女子ダブルス**
一位 小林 桃子・佐藤 菜葉 (鶴岡二中)
二位 小野 咲月・滝口 陽菜 (天童二中)
三位 八坂 葵・栗田 心海 (真室川中)
- 男子団体** 鶴岡一中
女子団体 明倫学園

女子シングルス 男子シングルス
山川 恵実 若月純一朗



50歳以上男子ダブルス
渡部泰之・中沢正幸



50歳以上女子ダブルス
佐藤美代子・板垣尚美

- 40歳以上女子ダブルス**
一位 石川 樹里・松田真里子 (クイーンクラブ)
二位 渡部 泰之・中沢 正幸 (スタ・レー・丸走)
三位 那須 隆秀・丸山 勝美 (山形県教育庁・鶴岡市役所)
四位 安孫子啓一・今田 何郎 (山形地区協会)
- 50歳以上女子ダブルス**
一位 佐藤美代子・板垣尚美 (ワイナス・新庄市役所)
二位 沼澤真理子・笹原 智江 (日新小学校教員・フラインクル)

- 第25回山形県小学生バドミントン学年別選手権大会**
(2021.8.8, 21, 29 長井総合体育館)
- 4年生以下男子シングルス**
一位 菅原 陸翔 (なんばDJ)
二位 渡邊 柊空 (KJB)
三位 遠藤 陽翔 (鶴六バドスポ)
四位 樋口楓羽 (なんばDJ)
五位 黒沼 一愛 (立川バドスポ)



ジュニア男子シングルス
荒瀬 海里



ジュニア女子シングルス
上野 優寿

- ジュニア男子ダブルス**
一位 ジュニア新人男子シングルス 荒瀬 海里 (鶴岡三中)
二位 難波 瞳輝 (日新中)
三位 小笠原 大騎 (山形二中)
四位 ジュニア新人女子シングルス 上野 優寿 (立川バドスポ)
- ジュニア女子ダブルス**
一位 高橋 寧女 (山形城北)
二位 小野 輝莉 (鶴岡北高)
三位 佐藤 瑞姫 (山本学園)
四位 ジュニア男子ダブルス 三浦 颯太・富樫 一光 (山形城北)
五位 高橋 寧女・永岡 由帆 (山形城北)
六位 高橋 寧女・永岡 由帆 (山形城北)
七位 高橋 寧女・永岡 由帆 (山形城北)
八位 高橋 寧女・永岡 由帆 (山形城北)

- ジュニア女子シングルス**
一位 高橋 寧女 (山形城北)
二位 小野 輝莉 (鶴岡北高)
三位 佐藤 瑞姫 (山本学園)
四位 高橋 寧女・永岡 由帆 (山形城北)
五位 高橋 寧女・永岡 由帆 (山形城北)
六位 高橋 寧女・永岡 由帆 (山形城北)
七位 高橋 寧女・永岡 由帆 (山形城北)
八位 高橋 寧女・永岡 由帆 (山形城北)

- ジュニア男子シングルス**
一位 高橋 寧女 (山形城北)
二位 小野 輝莉 (鶴岡北高)
三位 佐藤 瑞姫 (山本学園)
四位 高橋 寧女・永岡 由帆 (山形城北)
五位 高橋 寧女・永岡 由帆 (山形城北)
六位 高橋 寧女・永岡 由帆 (山形城北)
七位 高橋 寧女・永岡 由帆 (山形城北)
八位 高橋 寧女・永岡 由帆 (山形城北)



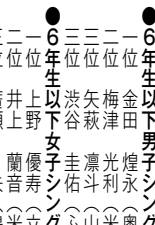
ジュニア男子シングルス
三浦 颯太



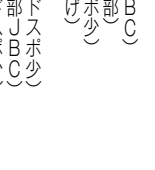
ジュニア女子シングルス
高橋 寧女

- 第39回JOC全日本ジュニア選手権大会山形県予選会**
(2021.7.31 山形県総合運動公園体育館)
- ジュニア男子シングルス**
一位 三浦 颯太 (鶴岡工業)
二位 稲葉 夢羅 (山本学園)
三位 佐藤 愛翔 (鶴岡一中)
四位 富樫 一光 (鶴岡工業)

- 6年生以下男子ダブルス**
一位 高野倫太郎・中居 青波 (米沢南中JBC)
- 6年生以下女子ダブルス**
一位 上野 優寿 (山形南中JBC)



6年生以下男子ダブルス
金田 煌永



6年生以下女子ダブルス
上野 優寿

- 5年以下男子ダブルス**
一位 竹田 誓士・梅津 颯太 (山形南中JBC)
- 5年以下女子ダブルス**
一位 佐藤 陽・安部 柚希 (山形南中JBC)

- 5年以下男子シングルス**
一位 竹田 誓士 (山形南中JBC)
二位 松田 梅津 (山形南中JBC)
三位 山川 旺佑 (山形南中JBC)
四位 山川 翔 (山形南中JBC)
五位 山川 今太郎 (山形南中JBC)
- 5年以下女子シングルス**
一位 佐藤 陽 (山形南中JBC)
二位 安部 柚希 (山形南中JBC)
三位 佐藤 陽 (山形南中JBC)
四位 安部 柚希 (山形南中JBC)

- 5年以下男子シングルス**
一位 竹田 誓士 (山形南中JBC)
二位 松田 梅津 (山形南中JBC)
三位 山川 旺佑 (山形南中JBC)
四位 山川 翔 (山形南中JBC)
五位 山川 今太郎 (山形南中JBC)
- 5年以下女子シングルス**
一位 佐藤 陽 (山形南中JBC)
二位 安部 柚希 (山形南中JBC)
三位 佐藤 陽 (山形南中JBC)
四位 安部 柚希 (山形南中JBC)

- 5年以下男子シングルス**
一位 竹田 誓士 (山形南中JBC)
二位 松田 梅津 (山形南中JBC)
三位 山川 旺佑 (山形南中JBC)
四位 山川 翔 (山形南中JBC)
五位 山川 今太郎 (山形南中JBC)
- 5年以下女子シングルス**
一位 佐藤 陽 (山形南中JBC)
二位 安部 柚希 (山形南中JBC)
三位 佐藤 陽 (山形南中JBC)
四位 安部 柚希 (山形南中JBC)

- 4年生以下男子ダブルス**
一位 依藤 風渚 (致道バドスポ)
二位 依藤 風渚 (致道バドスポ)
三位 依藤 風渚 (致道バドスポ)
- 4年生以下女子ダブルス**
一位 依藤 風渚 (致道バドスポ)
二位 依藤 風渚 (致道バドスポ)
三位 依藤 風渚 (致道バドスポ)

NEW ASTROX 99

最大の一撃へ。自ら時間を創り出す。

[アストロクス 99 プロ] ホワイトタイガー、チェリーサンバースト ¥29,700 (税込) 日本製
[アストロクス 99 ゲーム] ホワイトタイガー オープン価格 台湾製

YONEX

far beyond ordinary

●Aブロック
一位 渡部 麗華・渋谷 瑠子
ツァインクルー・蔵王フレンズ



男子ダブルス
竹田遼庵・小野真那斗



女子ダブルス
原 愛・高橋 心

- 男子ダブルス
一位 竹田 遼庵
二位 小野 真那斗
三位 今野 悠
四位 加藤 悠雅
五位 齊藤 琢磨
六位 原 愛
七位 松田 晴南
八位 野尻 心結
九位 八鐵 真心
十位 渡部 麗華

- 女子ダブルス
一位 高橋 心
二位 原 愛
三位 小野 真那斗
四位 今野 悠
五位 加藤 悠雅
六位 齊藤 琢磨
七位 松田 晴南
八位 野尻 心結
九位 八鐵 真心
十位 渡部 麗華

- 男子シングルス
一位 木村 洸太郎
二位 佐藤 倫嘉
三位 荒瀬 海也
四位 八鐵 真心
五位 山形 上野
六位 山形 優花
七位 山形 結愛
八位 山形 彩夏
九位 山形 石川
十位 山形 石川

- 女子シングルス
一位 山形 上野
二位 山形 優花
三位 山形 結愛
四位 山形 彩夏
五位 山形 石川
六位 山形 石川
七位 山形 石川
八位 山形 石川
九位 山形 石川
十位 山形 石川

- 男子団体
一位 鶴岡三中
二位 鶴岡一中
三位 新庄中
四位 天童四中
五位 米沢二中
六位 鶴岡三中
七位 明倫学園
八位 鶴岡三中
九位 米沢二中
十位 鶴岡三中

- 女子団体
一位 鶴岡三中
二位 鶴岡一中
三位 新庄中
四位 天童四中
五位 米沢二中
六位 鶴岡三中
七位 明倫学園
八位 鶴岡三中
九位 米沢二中
十位 鶴岡三中

●第48回山形県中学校新人体育大会(バドミントン)競技
(2021・10・16 新庄市体育館)



6年以下男子ダブルス
高野倫太郎・中居青波



6年以下女子ダブルス
荒瀬結里・中鉢結香

- 6年以下男子ダブルス
一位 高野 倫太郎
二位 中居 青波
三位 功貴 佐藤匠之輔
四位 光陽 佐藤 多希
五位 泰成 坂垣 大山ハドスポ少
六位 結里 中鉢 結香
七位 結里 中鉢 結香
八位 結里 中鉢 結香
九位 結里 中鉢 結香
十位 結里 中鉢 結香



男子シングルス
内山 創平



女子シングルス
後藤香朱美

- 男子シングルス
一位 内山 創平
二位 林 泰成
三位 神保 亮貴
四位 神保 一寿
五位 後藤香朱美
六位 米沢ダイエレクトロニクス

●YAMAGATAバドミントンメモリアルカップ2021
(2021・11・13 山形市総合スポーツセンター)



Eブロック
鈴木正井・勝木章子



Cブロック
佐藤栄美子・板垣尚美



Dブロック
石井和子・小沼由美子

- Eブロック
一位 勝木 章子
二位 鈴木 正井
三位 加藤 つもり
四位 齋藤 啓子
五位 齋藤 啓子
六位 齋藤 啓子
七位 齋藤 啓子
八位 齋藤 啓子
九位 齋藤 啓子
十位 齋藤 啓子

- Cブロック
一位 佐藤 栄美子
二位 板垣 尚美
三位 那須 知子
四位 斎藤 泉
五位 小沼 由美子
六位 小沼 由美子
七位 小沼 由美子
八位 小沼 由美子
九位 小沼 由美子
十位 小沼 由美子

- Dブロック
一位 小沼 由美子
二位 石井 和子
三位 清野 美重子
四位 五十嵐 智
五位 勝木 章子
六位 鈴木 正井
七位 勝木 章子
八位 鈴木 正井
九位 勝木 章子
十位 鈴木 正井

- Aブロック
一位 渡部 麗華
二位 渋谷 瑠子
三位 渡部 麗華
四位 渋谷 瑠子
五位 渡部 麗華
六位 渋谷 瑠子
七位 渡部 麗華
八位 渋谷 瑠子
九位 渡部 麗華
十位 渋谷 瑠子

- Bブロック
一位 山口 裕子
二位 剣持 悦子
三位 鈴木 尚美
四位 山形 尚美
五位 山形 尚美
六位 山形 尚美
七位 山形 尚美
八位 山形 尚美
九位 山形 尚美
十位 山形 尚美

- 男子ダブルス
一位 田邊 紫苑
二位 相澤 智美
三位 遠藤 美代子
四位 沼澤 宏子
五位 山口 裕子
六位 山口 裕子
七位 山口 裕子
八位 山口 裕子
九位 山口 裕子
十位 山口 裕子

- 女子ダブルス
一位 鈴木 尚美
二位 山形 尚美
三位 山形 尚美
四位 山形 尚美
五位 山形 尚美
六位 山形 尚美
七位 山形 尚美
八位 山形 尚美
九位 山形 尚美
十位 山形 尚美

- 6年生以下男子シングルス
一位 金田 煌永
二位 梅津 光利
三位 矢萩 凜斗
四位 中野 謙志
五位 奥羽JBC
六位 米沢南JBC
七位 米沢南JBC
八位 米沢南JBC
九位 米沢南JBC
十位 米沢南JBC

- 女子ダブルス
一位 小野 美裕
二位 矢萩 凜斗
三位 清野 高橋
四位 鈴木 寧香
五位 鈴木 寧香
六位 鈴木 寧香
七位 鈴木 寧香
八位 鈴木 寧香
九位 鈴木 寧香
十位 鈴木 寧香

- 男子ダブルス
一位 渡会 一光
二位 渡会 康生
三位 稲井 夢羅
四位 稲井 夢羅
五位 稲井 夢羅
六位 稲井 夢羅
七位 稲井 夢羅
八位 稲井 夢羅
九位 稲井 夢羅
十位 稲井 夢羅

- 女子シングルス
一位 高橋 寧女
二位 高橋 寧女
三位 高橋 寧女
四位 高橋 寧女
五位 高橋 寧女
六位 高橋 寧女
七位 高橋 寧女
八位 高橋 寧女
九位 高橋 寧女
十位 高橋 寧女

- 男子シングルス
一位 三浦 颯太
二位 三浦 颯太
三位 三浦 颯太
四位 三浦 颯太
五位 三浦 颯太
六位 三浦 颯太
七位 三浦 颯太
八位 三浦 颯太
九位 三浦 颯太
十位 三浦 颯太

- 女子団体
一位 山形城北
二位 山形城北
三位 山形城北
四位 山形城北
五位 山形城北
六位 山形城北
七位 山形城北
八位 山形城北
九位 山形城北
十位 山形城北

- 男子団体
一位 鶴岡工業
二位 新庄東高
三位 山本学園
四位 山形南高
五位 山形南高
六位 山形南高
七位 山形南高
八位 山形南高
九位 山形南高
十位 山形南高

- 女子団体
一位 山形城北
二位 山形城北
三位 山形城北
四位 山形城北
五位 山形城北
六位 山形城北
七位 山形城北
八位 山形城北
九位 山形城北
十位 山形城北

●令和3年度山形県高等学校新人体育大会
(2021・11・6・7 山形市スポーツセンター)



男子ダブルス
内山創平・塚本昌志



女子ダブルス
安部菜美子・八木瑞月

- 男子ダブルス
一位 井上 舞子
二位 塚本 昌志
三位 井川 零士
四位 五十嵐 功一
五位 後藤 亮貴
六位 後藤 亮貴
七位 後藤 亮貴
八位 後藤 亮貴
九位 後藤 亮貴
十位 後藤 亮貴

- 女子ダブルス
一位 八木 瑞月
二位 安部 菜美子
三位 安部 菜美子
四位 安部 菜美子
五位 安部 菜美子
六位 安部 菜美子
七位 安部 菜美子
八位 安部 菜美子
九位 安部 菜美子
十位 安部 菜美子



PRO FEATHER

PRO FEATHERは1羽から14枚しか取れない羽根を厳選し、徹底した品質管理の基に理想の飛びを追求した、専門店会こだわりのシャトルコックです。

GX
¥5,778 (5,350)
●第一種検定合格球



総発売元 株式会社メトロ
〒101-0021 東京都千代田区外神田5-6-4

●6年生以下女子シングルス
一位 上野 優寿(立川バドスボ少)
二位 廣瀬 朱(鶴六バドスボ少)
三位 菅野 絢柊(山口バドスボ少)
●6年生以下男子ダブルス
一位 柳持 光陽・佐藤 多希(天山バドスボ少)
二位 劍持 光利・高野倫太郎(米沢南JBC)
三位 矢萩 凛斗・村形 和樹(山口バドスボ少)
●6年生以下女子ダブルス
一位 上野 夏菜・黒沼 一愛(立川バドスボ少)
二位 熊谷 夏菜・阿沼 花音(鯉川JBC)
三位 荒瀬 結里・中鉢 結香(奥羽JBC)
●5年生以下男子ダブルス
一位 中野 旺志・中居 青波(米沢南JBC)
二位 松田 旺佑・松田 颯太(南JBC)
三位 竹田 誓士・梅津 颯太(南JBC)
●5年生以下女子ダブルス
一位 山川 翔・鈴木 啓太(ふじかけ)
二位 佐藤 陽・安部 柚希(KJB)
三位 神保 依舞・大戸 綾乃(KJB)
菅野 恵愛・滝口 莉香(山口バドスボ少)

東北大会

●42回東北中学校バドミントン大会
(2021・8・9 青森県武道館)
●男子団体
米沢三中 出場
鶴岡一中 出場
●女子団体
米沢二中 ベスト8
明倫学園 出場

●男子シングルス
若月純一郎(長井北中) ベスト8
佐藤 愛翔(鶴岡一中) ベスト8
●女子シングルス
上野 優花(立川中) ベスト8
山川 恵美(山形二中) 出場
●男子ダブルス
石川 巧人・佐藤 倫嘉(鶴岡一中) ベスト8
佐藤 康時・木村光太郎(鶴岡四中) 出場
●女子ダブルス
小林 桃子・佐藤 菜菜(鶴岡二中) 出場
小野 咲月・滝口 陽菜(天童二中) 出場

第73回東北バドミントン選手権大会

(2021・8・12・15 山形市総合スポーツセンター)

●青年男子シングルス
内山 創平 ベスト8
菊地 零良 ベスト8
井川 露土 2回戦
●青年女子シングルス
林 泰成 2回戦
後藤香朱美
牧 優花
安部菜美子 出場
五十嵐 温 出場
●青年男子ダブルス
井川 零土・後藤 亮貴 ベスト4
林 泰成・近藤 直希 ベスト8

●青年女子ダブルス
牧 優花・鈴木 野々 出場
安部菜美子・後藤 心遥 出場
●混合ダブルス
内山 創平・五十嵐 温 出場

第27回東北小学生バドミントン大会

(2021・10・23・24 青森県スポーツカレッジ黒石)

●4年生以下男子シングルス
菅原 陸翔(なんばDJ) 三位
波邊 陽翔(KJB) ベスト8
遠藤 陽翔(鶴六バドスボ少) ベスト16
樋口楓羽(なんばDJ) ベスト16
●4年生以下女子シングルス
神保 依舞(KJB) ベスト4
黒沼 一愛(立川バドスボ少) ベスト8
佐藤 風清(致道バドスボ少) ベスト16
●4年生以下男子ダブルス
小松 瑛翔・梅津 莉音(立川バドスボ少) 優勝
寺嶋 雅空・長沼 悠太(米沢南JBC) ベスト16
●5年生以下女子ダブルス
西嶋 光利・小林 里奈(南JBC) ベスト8
鈴木 音羽・石川 凛(上山JBC) ベスト16
阿部 萌花・滝口 莉香(山口バドスボ少) ベスト16
●5年生以下男子シングルス
中野 謙志(米沢南) 優勝
石川 康太(ふじかけ) ベスト8
佐藤 友聖(なんばDJ) ベスト16
高橋 杏人(いつきバドスボ少) 出場
●5年生以下女子シングルス
神保 芽瑠(KJB) ベスト16
阿部 唯花(鯉川バド) ベスト16
大戸 綾乃(KJB) 出場
●5年生以下男子ダブルス
松田 旺佑・松田 颯太(南JBC) ベスト4
山川 翔・鈴木 啓太(ふじかけ) ベスト16
野尻 朗礼・今丈太郎(鯉川バド) ベスト16
●5年生以下女子ダブルス
佐藤 陽・安部 柚希(KJB) ベスト16
遠藤 羽琉・佐藤 亜美(鶴六バドスボ少) 出場
石澤 杏果・工藤 綾華(南JBC) 出場
廣田 咲麗・齋藤 杏奈(鶴六バドスボ少) 出場
●6年生以下男子シングルス
梅津 光利(米沢南) 優勝
金田 煌永(奥羽JBC) 三位
矢萩 凛斗(山口バドスボ少) ベスト16
渋谷 圭佑(ふじかけ) ベスト16
●6年生以下女子シングルス
上野 優寿(立川バドスボ少) 優勝
井上 蘭音(米沢南JBC) ベスト8
菅野 絢柊(山口バドスボ少) ベスト16
廣瀬 朱(鶴六バドスボ少) 出場
●6年生以下男子ダブルス
劍持 光陽・佐藤 多希(天山バドスボ少) 三位
高野 倫太郎・中居 青波(米沢南JBC) ベスト4
紺野 功貴・佐藤匠之輔(鯉川バド) ベスト4
石川 泰成・板垣 暁俊(南JBC) ベスト8
●6年生以下女子ダブルス
荒瀬 結里・中鉢 結香(奥羽JBC) ベスト4
熊谷 采葉・阿沼 花音(長井JSC) ベスト8
長岡 夏葵・清野和夏(山口バド) ベスト16
松田 莉央・篠崎 心遥(ふじかけ) ベスト16

第48回東北中学校バドミントン選手権大会

(2021・12・26・28 青森県武道館)

●男子団体
鶴岡三中 出場
鶴岡一中 出場
新庄四中 出場
天童四中 出場
●女子団体
米沢二中 ベスト8
鶴岡二中 ベスト16
明倫学園 ベスト16
●男子シングルス
米沢 光太郎(鶴岡四中) ベスト16
荒瀬 海(日新中) 2回戦進出
佐藤 倫嘉(鶴岡一中) 2回戦進出
荒川 翔誠(舟形中) 2回戦進出
白木 翔輝(山形五中) 2回戦進出
難波 瞳輝(鶴岡三中) 2回戦進出
齋藤 陽太(山形二中) 2回戦進出
八敬 京也(鯉川中) 出場
●女子シングルス
山川 恵美(山形二中) ベスト4
石川 彩夏(立川中) 2回戦進出
中野 結愛(米沢二中) 2回戦進出
浅野 凛(長井南中) 2回戦進出
佐藤 汐南(明倫学園) 2回戦進出
上野 優花(立川中) 出場
金田 美優(鶴岡三中) 出場
池田 花保(新庄中) 出場
●男子ダブルス
竹田 遼南・小野真那斗(新庄中) ベスト16
加藤 悠・遠藤 佑真(長井南中) ベスト16
今野 悠・菅原 充禮(鶴岡二中) 2回戦進出
齊藤 琢磨・佐竹 佑斗(山形十中) 2回戦進出
本間 天朗・佐藤 美峰(鶴岡一中) 2回戦進出
高橋 柚稀・長南 柊太(天蔵中) 出場
熊谷 大翔・相馬 一翔(山形五中) 出場
渡邊 蒼葉・荒井 遥希(山形六中) 出場
●女子ダブルス
野尻 心結・阿部 莉央(米沢二中) ベスト16
原 愛・高橋 心(鯉川中) 2回戦進出
八敬 真心・軽部 七海(明倫学園) 2回戦進出
松田 晴南・石澤 心絢(山形六中) 2回戦進出
菅原 藍夏・砂田 樹希(三川中) 出場
鈴木 凛音・花屋さくら(上山南中) 出場
後藤ののみ・安在 悠羽(鶴岡四中) 出場
山口 玲奈・福原 咲妃(高島中) 出場

第50回全国高等学校選抜バドミントン大会東北地区予選会

(2022・1・20・22 花巻市総合体育館)

●男子団体
鶴岡工業 出場
山本学園 出場
山形南高 出場
新庄東高 出場
●女子団体
山形城北 出場
山本学園 出場
鶴岡中央 出場

●男子シングルス
鶴岡北高 出場
鶴岡南高 出場
油井 颯飛(山形南高) ベスト8
三浦 颯太(鶴岡工業) 出場
●女子シングルス
高橋 寧女(山形城北) 出場
永岡 由帆(山形城北) 出場
●男子ダブルス
富樫 一光・三浦 颯太(鶴岡工業) ベスト8
渡会 康生・石田 悠陸(鶴岡工業) ベスト8
●女子ダブルス
小野 輝莉・秋山 瑠愛(鶴岡北高) ベスト8
矢萩 美裕・荒川色桜那(山形城北) ベスト8

全国大会

令和3年度全国高等学校総合体育大会バドミントン競技
(2021・8・9・13 富山県高岡市射水市)

●男子学校対抗
新庄東高 2回戦進出
●女子学校対抗
山形城北 出場
●男子個人対抗シングルス
島貫 陽仁(山形南高) 2回戦進出
青柳 達也(新庄東高) 出場
●女子個人対抗シングルス
今田ひなた(山形城北) 出場
齋藤 桜(山形城北) 出場
●男子個人対抗ダブルス
青柳 達也・矢口 真央(新庄東高) 2回戦進出
矢口 圭吾・伊藤 文(新庄東高) 出場
●女子個人対抗ダブルス
齋藤 梓・齋藤 桜(山形城北) 3回戦進出
今田ひなた・高橋 きら(山形城北) 出場

第30回全国小学生バドミントン選手権大会

(2021・12・26・29 福島県郡山市須賀川市)

●都道府県対抗団体戦
男子 出場
女子 ベスト8
●男子シングルス4年生以下
菅原 陸翔(なんばDJ) 2回戦進出
●男子ダブルス4年生以下
小松 翔・梅津 莉音(立川バドスボ少) ベスト16
●男子シングルス5年生以下
中野 謙志(米沢南JBC) ベスト16
●男子シングルス6年生以下
梅津 光利(米沢南) ベスト16
金田 煌永(奥羽JBC) 2回戦進出
●女子シングルス6年生以下
上野 優寿(立川バドスボ少) ベスト4
●女子ダブルス6年生以下
劍持 光陽・佐藤 多希(天山バドスボ少) ベスト16

令和4年度 山形県バドミントン協会主要大会計画

※日程、会場等はR4・3月現在の予定ですので変更されることがあります。

期 日				大 会 名	会 場
年	月	日	曜日		
2022	4	7	金	全日本レディース選手権大会山形県予選会	山形県体育館
2022	4	23~24	土・日	山形県高校春季選手権大会	小真木原体育館
2022	5	3	火	若葉カップ山形県予選会	山形県体育館
2022	5	22	日	さくらんぼ杯兼東北レディース県予選会	山形県体育館
2022	5	29	日	全国小学生ABC県予選会	長井市総合体育館
2022	5	27~29	金~日	山形県高校総体	新庄市体育館・東根市体育館
2022	6	未定	日	ジャワ杯県シニアMIX団体戦大会	開催未定
2022	6	4	土	全日本シニア選手権県予選	江南体育館
2022	6	18	土	山形県高校定時制通信制大会	山形県体育館
2022	7	8~10	金~日	国民体育大会県予選	山形市スポーツセンター
2022	7	22~24	金~日	山形県中学校総体	小真木原体育館
2022	8	11	木	JOC全日本ジュニア山形県予選会	小真木原体育館
2022	8	20	土	県小学生学年別選手権大会兼東北大会県予選会	山形県体育館
2022	10	2	日	山形県少年少女スポーツ交流大会	山形県体育館
2022	10	15	土	山形県中学校新人大会	天童市スポーツセンター
2022	11	3	木	高橋杯山形県レディース連盟大会	山形県体育館
2022	11	5~6	土・日	山形県高校新人大会	山形市スポーツセンター
2022	11	19~20	土・日	山形県総合選手権大会	新庄市体育館
2022	11	23	水	ジャワ杯県高等学校選手権大会	新庄市体育館
2022	12	24~25	土・日	バドミントンチャンピオンシップ2022	山形県体育館
2023	1	28	土	ラケットショップ山形杯山形県中学生大会	山形市スポーツセンター
2023	2	11	土	山形県高校生あすなろバドミントン大会	山形市スポーツセンター
2023	3	25~26	土・日	山形県小学生シングルス大会	長井市総合体育館
2022	8	25~28	木~日	東北総合体育大会	青森県黒石市
2022	10	7~10	日~水	国民体育大会	栃木県大田原市
2022	11	12~13	土~日	バドミントンS/Jリーグ 山形大会	山形市スポーツセンター

編集後記

終息したかに見えるともまた次の波がやって来る。バドミントンができる喜びを再確認したかと思うとまた活動が制限される。そんな状況でもあきらめることなく前に進んできた、本県の選手や関係者の一年間の軌跡をこの57号に記録しました。

佐藤理事長が日本バドミントン協会の役員となり、「日本」という視点でバドミントン活動をけん引しています。また、鮭川中バドミントン部では、県協会の岩井さんが指導者となって「部活動の地域移行」のモデル事業を進めるなど、新しい動きが生まれています。2022年度は、どのようなシーンが見られるのか。本県バドミントン関係者の力を結集して、さらに前に進んでいきましょう。

広報委員長 那須 隆秀

令和3年度

山形県バドミントン協会表彰者

日本バドミントン協会顕讃賞

・高橋耕太郎（県協会）

山形県バドミントン協会

【功労賞】

・加藤 安史（県協会）

・鈴木 一則（米沢地区協会）

・登坂 雅彦（米沢地区協会）

【小関三郎賞】

・上野 優寿（全国小学生大会三位）